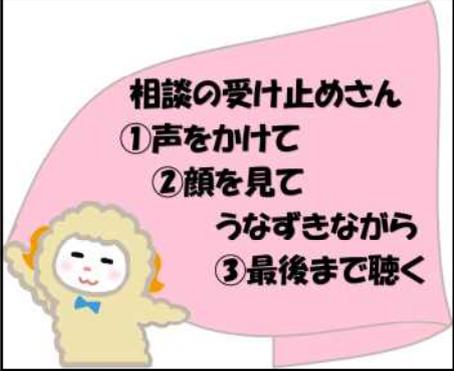


### 小学校版「SOSの受け止め方指導プラン」(小学校高学年)

- 1 ねらい 相談を聴くときに大切にすることを考え、ロールプレイをすることで、相手が話しやすい聴き方を理解することができるようにする。
- 2 準備 ワークシート スライド 電子黒板 パソコン  
T2 (管理職や専門の先生等) との事前打合せ
- 3 展開

過程(時間)	主な学習活動 ☆: 児童の反応	指導上の留意点及び支援 指: 指示 発: 発問
(5分)	<p>1. 本時のめあてをつかむ。</p> <p>○児童集会の内容を思い出し、友達が話しやすい聴き方について考えることを知る。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>・集会のスライドから、「友達の様子がいつもと違うことに気付く」「自分から声を掛けて話を聴く」ことを確認し、本時の学習の見通しをもつ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;">             めあて: 友達が話しやすい聴き方を考えよう。         </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時のめあてにつながるよう、児童集会の内容をスライドを見ながら確認できるようにする。</li> <li>・本時は、「友達が話しやすい聴き方」に重点をおいて話し合うことを伝える。</li> </ul> <p><b>指: 「友達がいつもと違うなと気付いたら、自分から声を掛けてみましょう。そこで、今日は友達が話しやすい聴き方を考えます。」</b></p>
(12分)	<p>2. 友達の心のモヤモヤ(不安や悩み)を聴くときに、大切なことを考える。</p> <p>○どのような気持ちや態度で聴くと、友達が話しやすいか考える。</p> <p>《どんな気持ちで?》</p> <p>☆しっかり聴いてあげよう。</p> <p>☆友達の気持ちを受け止めよう。</p> <p>☆不安や悩みを消してあげたい。</p> <p>《どんな態度で?》</p> <p>☆友達の方を向いて聴こう。</p> <p>☆うなづきながら聴こう。</p> <p>☆みんなに聞こえないようにしてあげたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えを書く時間を確保できるようにする。</li> </ul> <p><b>指: 「友達から相談された時、友達に対してどのような気持ちや態度で聴くと、話しやすいか考えてみましょう。」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループでどのような考えが出されたか、グループシートに書き出すように伝える。</li> <li>・グループシートに書かれている考えから、受け止め方のポイントにつながるような考えを取り上げ、全員で共有ができるようにする。</li> </ul>
(5分)	○T2の話聞き、話の聴き方	・T2とは事前に打ち合わせをし、児童

	<p>で大切なことについて理解を深める。</p> <p>☆相手の立場になって考えてあげるといいんだな。</p> <p>☆無理にアドバイスをしなくてもいいんだな。</p> <p>☆相手に安心感を与えるような聴き方ができるといいんだな。</p>	<p>に伝えてもらいたいことを確認しておく。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【T2から伝えてもらいたいこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎相手の考えを否定しないこと。</li> <li>◎アドバイスを無理にしないこと。</li> <li>◎相手に「話してよかったな」と感じてもらえるように意識すること</li> <li>◎相手と対等な気持ちで聴くこと</li> </ul> </div> <p>・T2は、板書に書かれた考えやワークシートに書かれたことを称賛する。</p>
(3分)	<p>○「相談の受け止めさん」について知る。</p> <p>・黒板に掲示されたプレートを見て、「受け止めさん」の考え方について知る。</p> <div data-bbox="347 869 801 1240" style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;">  <p><b>相談の受け止めさん</b></p> <p>①声をかけて ②顔を見て うなずきながら ③最後まで聴く</p> </div> <p>☆声の掛け方を考えることも大切なんだな。</p> <p>☆友達の様子をよく見て、最後まで話を聴くようにしよう。</p>	<p>・T2の話や児童から出された考えから、友達が話しやすいポイントがあることを伝える。</p> <p><b>指：「相手が話しやすい聴き方ができると、友達が安心して相談をすることができますね。そこで、特に話を聴く時の態度について普段から意識することができる」といいなというポイントがあります。覚えてください。」</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>補助説明：「話を聴く時に、大切にしたいことが3つあります。相手の様子がいつもと違うなと思ったら、まず、自分から声を掛けましょう。そして、話をするときには、相手の顔を見て、うなずきながら、最後まで聴きましょう。相手に、聴いているよ、という気持ちが伝わるといいですね。」</p> </div>
(15分)	<p>3. 友達の心のモヤモヤの聴き方を練習する。</p> <p>○具体的な場面を使って、友達が話しやすい聴き方のロールプレイをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・台本を全員で読み、どのような内容なのか把握をする。</li> <li>・自分ならどんな声掛けをするか考え、ワークシートに書く。</li> <li>・立場（受け止め役、相談役、</li> </ul>	<p>・「相談の受け止めさん」を使って、相手が話しやすい聴き方の練習をさせる。</p> <p><b>指：「相談の受け止めさんを使って、友達の心のモヤモヤをすっきりさせる聴き方の練習をしましょう。」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロールプレイの仕方を確認出来るようにする。（台本の読み合わせや動画等）</li> <li>・初めの声掛けの仕方を考え、ワークシ</li> </ul>

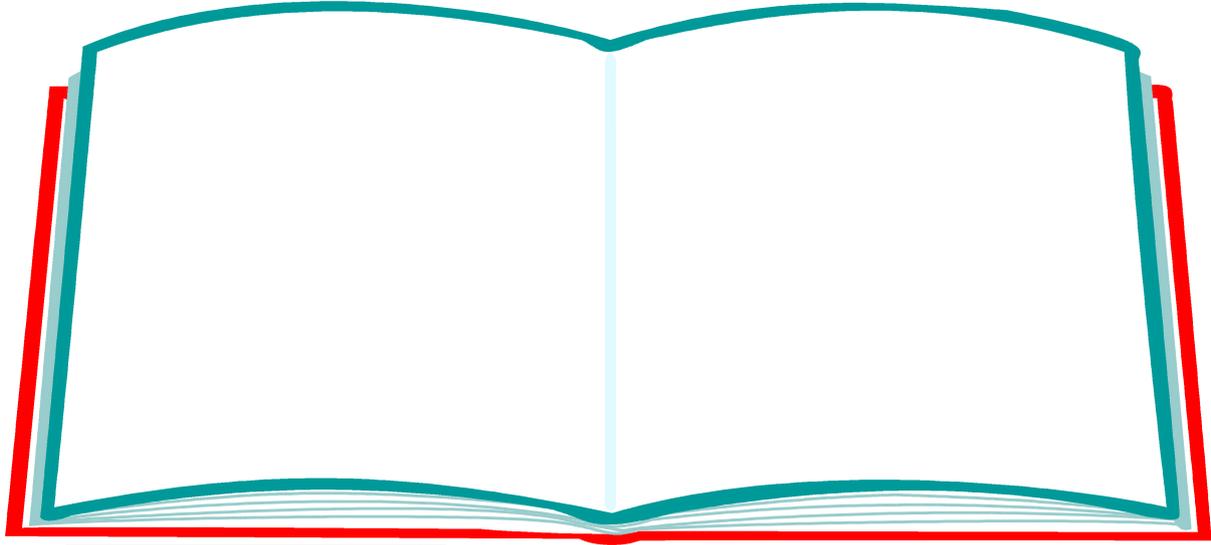
	<p>観察役)を決めて、座席の隣同士で行ったり、グループで行ったりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受け止めさんの順番を確認する。</li> <li>・ロールプレイをする時に、自分がどの位置で行うと良いか考える。</li> <li>・T2から、話の聴き方で意識することを聞き、自分はどうであったか振り返る。</li> </ul>	<p>ートに書くように伝える。</p> <p><b>指：「友達の様子から、自分ならどんな言葉がけをするか考えて書きましよう。」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達同士でロールプレイをする時は、自分の考えを入れて話してもよいことを伝える。</li> </ul> <p><b>指：「ペアで一度行ったら、観察役は聴き方で良かった点について伝えましよう。」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロールプレイを始める前に、自分の椅子や机を動かしたり、移動したりしてよいことを伝える。</li> </ul> <p><b>指：「観察役は、ロールプレイが終わったら、話の聴き方の良かったところを伝えましよう。」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・T2に様子を見てもらい、児童の言葉や態度面について称賛をしてもらう。</li> </ul>
<p>(5分)</p>	<p>4. 授業内容の振り返りをする。</p> <p>○全校集会で使用したスライドや、友達の考えを振り返りながら、学習内容を振り返る。</p> <div data-bbox="347 1182 566 1339"> <p>「お！元気出せよ！はっはっはっ！」 ちよつと、ちがう...</p> </div> <div data-bbox="582 1182 801 1339"> <p>「気づいてるよ」を伝えよう → 配してくれるんだ 「ありがとう！」 大丈夫？ 元気いね？ どうしたの？</p> </div> <p>○本時の感想を書く。</p> <p>☆友達が話しやすい聴き方が分かった。これからは考えながら、友達の話を聴いていきたい。</p> <p>☆声の掛け方が分かった。これからは自分から声を掛けて、友達のモヤモヤをすっきりさせてあげたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時で確認されたキーワードを振り返り、今後の生活に生かして行けるようにする。</li> </ul> <p><b>指：「受け止めさんのことを頭に入れて、時々使ってみて、友達も自分も安心して生活できるといいですね。」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習の自己評価をさせ、分かったことやこれからできそうなことについて感想を書くよう伝える。</li> <li>・時間があれば、児童やT2から授業の感想等の話をしてもらう。</li> </ul>

# 友達が話しやすい聴き方に挑戦しよう!

年 組 番 名前( )

☆ 友達の「心のモヤモヤ」を聴く時に、「相手が話しやすい聴き方」を考えましょう。

どんな気持ちや態度で話を聴けば…



相談の受け止めさん

- ①声をかけて
- ②顔を見て
- うなずきながら
- ③最後まで聴く

受け止めさんを使って、  
友達も自分も安心して  
生活できるといいね。

☆ 分かったことや、これからどんなことができるか書きましょう。

---

---

---

---

---

---

---

☆ 相手が話しやすい聴き方が分かりましたか？  
自分の気持ちの近いところに○をつけましょう。



とても分かった

あまり分からない

【友達の様子】

- \* 表情が暗くて、元気がない。
- \* 授業中もあまり話さない。
- \* 休み時間に遊ばず一人でいる。
- \* 給食もあまり食べていない。

☆「相談の受け止めさん」を使って、友達の心のモヤモヤを聴きましょう。

「\_\_\_\_\_」のところは、自分で言葉を考えて友達に伝えてみましょう。

【セリフ】

自分：☆初めの声かけを考えて書こう。

「〇〇くん(ちゃん)、  
\_\_\_\_\_?  
\_\_\_\_\_」

友達：「うん…。ちょっとね…。」

自分：「ぼく(わたし)でよかったら、話してみて。」

友達：「きのうの夜、いろいろ考えていたら、寝る時間が遅くなっちゃって…。」

自分：「うん、うん。」

友達：「勉強のこととか、友達のこととか…。」

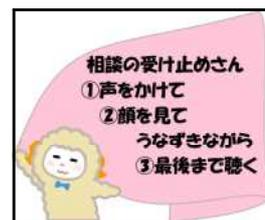
自分：「そうかあ。勉強のこととか、友達のこととか、いろいろ考えたんだね。」

友達：「何だかやる気が出ないんだよね…。」

自分：「うん、うん。いろいろ考えると何だかやる気も出なくなるよね。  
よかったらもっと話をきくよ。」

友達：「うん、ありがとう。少しすっきりしたよ。」

自分：「こちらこそ、話してくれてありがとう。」



☆おしまい☆

小学校版「SOSの受け止め方指導プラン」(小学校高学年)

# グループシート( 班 )

## どんな気持ちや態度で話を聴けば…、

